

武道(空手)の授業 ～中学校での試み～

平成24年度 : 中学保健体育で武道を女子生徒も必修
(現行学習指導要領が全面実施)
全国で124校実施

平成30年度 : 全国37都道府県で実施
全国合計261校 (全国中学校の2.5%)
東京・福岡が最多の23校の増加

スポーツ庁委託事業

: 武道等指導の充実、資質向上支援事業開始

日本教育新聞2019年(令和元年)7月15日掲載

令和3年3月31日現在 : 全国445校で取り組み(沖縄135校・

福岡45校・東京45校) 2

空手を学ぶ意義

- 1、空手道固有の楽しさや喜びに触れる。
- 2、伝統的な行動の仕方を身に付ける。
- 3、心身の健全な育成を目指す。

空手道の特徴

- 沖縄において我が国独自の**徒手空拳**の武術として発展した。
- 日本古来の精神を継承しながら、「術」から「道」に発展した、**我が国独自の武術**である。
- 自己防衛の動作を発祥の起源としている。⇒**安全欲求の充足**

【空手に先手なし】

空手道

基本： 相手の動きを想定

形： 高度な技術を組み合わせて構成

組手： 相対する二人が、お互いに自由に攻め合い
攻防の技能を競い合う

*** 性別・年齢を問わず個人の体力に応じてできる。
1人でも狭い場所でもできる。 道具は不要。**

身体的な発育・精神的な発達

①発育・発達

左右対称な動きが多く、身体全体をバランスよく使用して、**均等な発育・発達**を促す

②養われる能力

基本・形・組手の学習を通じて、**協調性・判断力・創造性・想像力・決断力**が養われる。

③身につく態度

基本練習や競技形式の活動では、**相手を尊重する態度**を養うことができる。

礼法

1、相手を尊重する。

2、相手への感謝の気持ちをもたせる。

3、自分を律する。

礼法・基本技術とその練習法

礼法とその練習法

正座と座礼

座り方・立ち方の作法

(左座右起)

立礼

直立の姿勢・約30° 傾ける

(相手を直視)

中学校での指導内容

① 基本の立ち方

- 閉塞立ち
- 結び立ち
- 平行立ち
- 八字立ち
- 四股立ち

② 基本の突き、蹴り、受け

- 中段突き
- 上段突き
- 中段前蹴り
- 上段上げ受け
- 中段受け(外受け・内受け)
- 下段受け(下段払い)

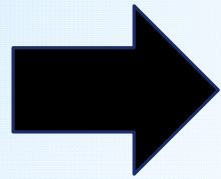
③ 移動の練習

④ 基本形 I

試し割り

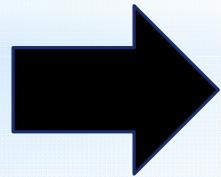
< 極意 >

心



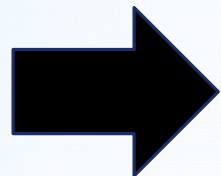
知識・感情・意志

技



技巧・技能・特技

体



身体・体格・体育

日々の練習（稽古）で養われる。

押 忍

筑後市内小学校・中学校

新型コロナウイルス感染症の取り組み

対象学校

小学校 : 11校

中学校 : 3校

訪問期間

令和3年9月28日～11月25日

質問内容

- ①自分で自分の管理ができていますか？
- ②児童、生徒の体力面・精神面の成長の変化について？
- ③保護者、地域の皆さんの、学校を取り巻く環境の変化について？

質問内容

①自分で自分の管理ができていますか？

: 全校、毎朝の検温は実施されていました。

: 学校独自の記入用紙を作成されている学校 : 9校

学校独自の記入カードを作成されている学校 : 5校

: 毎朝、記入用紙・記入カードは、教室で担任の先生に渡しています。

検温を忘れて登校してきた、児童・生徒については、職員室か保健室で検温をして教室へ入っています。

手洗い・マスクについて？

：教室・廊下・手洗い場に、手洗い・マスク着用について掲示されていました。

（学校内いたるところに掲示されていました）

：うがいについては、あえて指導していませんと言う学校がありました。

（となりの友達に、うがいた水がかかるからだと思います）

手洗い・マスクについて？

- ：全学校、手洗い場に、せっけんが設置してありました。
必ず、せっけんを使用する指導を、しておられる学校が数校ありました。
(校内放送で呼び掛けをされている学校もあります)
- ：マスク着用を嫌がる児童がいるそうです。
(マスク着用には課題もあるそうです)
- ：各学校、校内いたるところに、消毒用のアルコールを設置されていました。

②児童、生徒の体力面・精神面の変化について？

:授業中に眉毛を抜く児童がいました。

:授業中イライラして、貧乏ゆすりをする児童がいました。

:夜遅くまでゲームの癖がつき、授業中居眠りしている児童がいます。

コロナ禍(臨時休業)の影響かは分かりません。

②児童、生徒の体力面・精神面の変化について？

:夏休み明けの、8月6日ごろは元気がなかった。
部活が始まったら、元気が戻ってきました。

:マスク着用率(99.9%)
部活によっては外しています。

②児童、生徒の体力面・精神面の変化について？

：学校独自の健康観察カードの作成および提出をしています。

：保護者の方との関係については、個人的に対応できています。

：自分をコントロールできない生徒がいるので、事情を聴いて対応しています。

：体調管理カードの提出をしています。（体温・体調・味覚）

②児童、生徒の体力面・精神面の変化について？

：表情については、マスクをしているため分からないので、給食の時に表情を観ています。

：体力面で若干落ちている感じがします。

：文化祭に生徒1名に対し、保護者1名参加されましたが喜ばれました。

：月1回の生徒アンケートで問題がある場合には、カウンセラーの先生に相談しています。

②児童、生徒の体力面・精神面の変化について？

:昼休み気温が高い時には、体育館を使用しています。

:運動不足で立ってられない児童がいます。

(体育の授業には、参加しています)

:コロナ禍の影響かは分かりませんが、イライラしている児童がいます。

:臨時休業の後、転ぶ児童が多かった。(現在は、回復してきています)

②児童、生徒の体力面・精神面の変化について？

:精神面については、養護教諭に相談しています。

:持久力に問題があります。

:暴力をふるう児童がいます。

(対応として、クールダウンをさせるカードを渡しています)

質問内容

③保護者および地域、学校を取り巻く環境の変化？

：児童の忘れ物については、学校側が受け取り児童に渡しています。

：文化祭を見に来ていただき大変喜ばれました。

：PTA活動が少なくなりました。

：保護者の来校は減っています。

：地域の方には、大変良くしていただいています。

③保護者および地域、学校を取り巻く環境の変化？

- ：保護者の方からは、授業参観をしたいとの電話がかかってくるきています。
- ：地域の方が、学校に対して気を使っておられるのが分かります。
- ：地域に年配の方が多いため、老人と子どもが感染すると心配しておられます。
- ：2学期アンケートに、保護者から学校のことが伝わってこないと苦情がありました。

(2学期の授業参観で補えました)

以上が学校訪問の時に質問させていただいた学校からの回答です。

全てではありません。

新型コロナウイルス感染症について

- 児童・生徒のみなさんは、先生の指導、教えを良く守りコロナウイルスと戦っています。
- 指導されておられる先生方のご苦勞が良く分かりました。感謝いたします。
- 学校と保護者・地域の皆さんたちの、温かいきずなを感じることができました。

新型コロナウイルス感染症について

内容

- ◆ 新型コロナウイルス感染症これまでの流れ
- ◆ 新型コロナウイルス感染症(変異株)への対応
- ◆ オミクロン株について

◆ 新型コロナウイルス感染症これまでの流れ

新型コロナウイルス感染症これまでの流れ

新型コロナウイルスの感染者が国内で初めて確認されてから2年になろうとしている
累計感染者は全国で170万人、福岡県内は7万4000人を超えた(12月23日現在)

感染状況は落ち着いているが、11月下旬に新たな変異株「オミクロン株」が確認され、
感染拡大への警戒感が再び高まっている

長引くコロナ禍を時系列で振り返る



新規陽性者数の推移(感染経路別) ※令和3年12月22日現在

【12月16日~12月22日(最近1週間)】
経路不明者の割合 47.2%
(陽性者数 36名、経路不明者数 17名)



時系列で振り返るコロナ禍

2020年1月

国内で初めての感染者確認

2020年4月

政府は東京など7都府県に緊急事態宣言(1回目)を発令

全国の新規感染者が644人と「第1波」がピークを迎えた

2020年8月

全国の新規感染者が1597人と「第2波」のピークを迎えた

2021年1月

緊急事態宣言(2回目)を首都圏に発令、その後11都府県に拡大
全国の新規感染者は8045人で「第3波」がピークを迎えた

2021年2月

医療従事者を対象にしたワクチン接種が始まった

2021年4月

全国で再び感染が拡大

変異株「アルファ株」が関西を中心に流行し、5月にピークを迎える「第4波」につながった

政府は緊急事態宣言に準じた対策を可能とする「まん延防止等重点措置」を宮城、大阪、兵庫3府県に初めて適用

65歳以上の高齢者を対象としたワクチン接種が始まった

政府は4都府県を緊急事態宣言(3回目)に格上げした

2021年7月

感染爆発を引き起こしているのは変異株「デルタ株」とみられる

高齢者のワクチン接種が進んだ結果、50代以下の中高年や若年層で感染が広がる

2021年8月

新規感染者が全国で過去最多の2万5852人を記録、「第5波」のピークを迎えた

2021年11月

WHOは南アフリカなどで確認された新型コロナウイルスの新たな変異株を、最も警戒レベルが高い「懸念される変異株(VOC)」に指定し、「オミクロン株」と命名

◆新型コロナウイルス感染症（変異株） への対応

変異株のまとめ

一般的にウイルスは増殖や感染を繰り返す中で少しずつ変異していくものであり、**新型コロナウイルスも約2週間で一箇所程度の速度で変異していると考えられている**

国立感染症研究所は、こうした変異をリスク分析し、その評価に応じて、**変異株を「懸念される変異株(VOC)」、「注目すべき変異株(VOI)」、「監視下の変異株(VUM)」に分類※1**

※1国立感染症研究所では、WHO等の分類方法を参考に、変異株をVOC、VOI、VUMに分類している。国内での検出状況等を加味することから、分類は各国によって異なる

懸念される変異株 (VOC)

主に感染性や重篤度が増す・ワクチン効果が減弱するなど**性質が変化した可能性が
明らかな株**

- B.1.351系統の変異株 (**ベータ株**)
- P.1系統の変異株 (**ガンマ株**)
- B.1.617.2系統の変異株 (**デルタ株**)
- B.1.1.529系統の変異株 (**オミクロン株**)

新型コロナウイルスの懸念される変異株（VOC）

PANGO系統 (WHOラベル)	最初の 検出	主な 変異	感染性 (従来株比)	重篤度 (従来株比)	再感染やワクチン 効果 (従来株比)
B.1.351 系統の変異株 (ベータ株)	2020年5月 南アフリカ	N501Y E484K	5割程度高い 可能性	入院時死亡リスク が高い可能性	ワクチンや抗体医薬の 効果を弱める可能性
P.1系統の変異株 (ガンマ株)	2020年11月 ブラジル	N501Y E484K	1.4-2.2倍高い 可能性	入院リスクが高い 可能性	ワクチンや抗体医薬の 効果を弱める可能性 従来株感染者の再感染 事例の報告あり
B.1.617.2系統の 変異株 (デルタ株)	2020年10月 インド	L452R	高い可能性 (アルファ株の1.5 倍高い可能性)	入院リスクが高い 可能性	ワクチンの効果を弱める 可能性
B.1.1.529系統の 変異株 (オミクロン株)	2021年11月 南アフリカ等	N501Y E484A	高い可能性	十分な疫学情報が無く 不明	再感染リスク増加の 可能性 ワクチンの効果を弱める 可能性

※感染性・重篤度は、国立感染症研究所等による日本国内症例の疫学的分析結果に基づくもの。ただし、重篤度について、本結果のみから変異株の重症度について結論づけることは困難。
 ※PANGO系統(PANGO Lineage)は、新型コロナウイルスに関して用いられる国際的な系統分類命名法であり、変異株の呼称として広く用いられている。括弧内の変異株名は、WHOラベルである。
 ※デルタ株は、PANGO 系統の B.1.617.2 系統及びその亜系統にあたる AY 系統を含んでいる。
 (出典)国立感染症研究所、WHO

注目すべき変異株 (VOI)

主に感染性や重篤度・ワクチン効果などに**影響を与える可能性が示唆されるかつ国内侵入・増加するリスク等がある株**

- 現在該当なし

監視下の変異株 (VUM)

主に感染性や重篤度・ワクチン効果などに影響を与える可能性が示唆される又はVOC/VOIに分類されたもので世界的に検出数が著しく減少等している株

- B.1.1.7系統の変異株 (アルファ株)
- B.1.617.1系統の変異株 (旧カッパ株)
- C.37系統の変異株 (ラムダ株)
- B.1.621系統の変異株 (ミュー株)
- AY.4.2系統の変異株 (デルタ株 (亜系統))

新型コロナウイルスの監視下の変異株 (VUM)

PANGO系統 (WHOラベル)	最初の 検出	主な 変異	概要
B.1.1.7系統の変異株 (アルファ株)	2020年9月 英国	N501Y	<ul style="list-style-type: none"> 感染性や重篤度への影響が示唆されている 世界的に検出数が大幅に減少し、追加的な疫学的な影響が見込まれない
B.1.617.1系統の変異株 (旧カッパ株)	2020年10月 インド	L452R E484Q	<ul style="list-style-type: none"> 感染性の増加が示唆されている 世界的に検出数が大幅に減少
C.37系統の変異株 (ラムダ株)	2020年8月 ペルー	L452Q F490S D614G	<ul style="list-style-type: none"> 感染性の増加が示唆されている
B.1.621系統の変異株 (ミュー株)	2021年1月 コロンビア	E484K N501Y P681H	<ul style="list-style-type: none"> 感染性やワクチンの効果への影響が示唆されている
AY.4.2系統の変異株	2021年10月 英国	L452R Y145H A222V	<ul style="list-style-type: none"> 感染性等への影響について示唆されている

※PANGO系統(pango lineage)は、新型コロナウイルスに関して用いられる国際的な系統分類命名法であり、変異株の呼称として広く用いられている。括弧内の変異株名は、WHOラベルである。

※デルタ株は、PANGO 系統の B.1.617.2 系統及びその亜系統にあたる AY 系統を含んでいる。

(出典) 国立感染症研究所、WHO

◆オミクロン株について

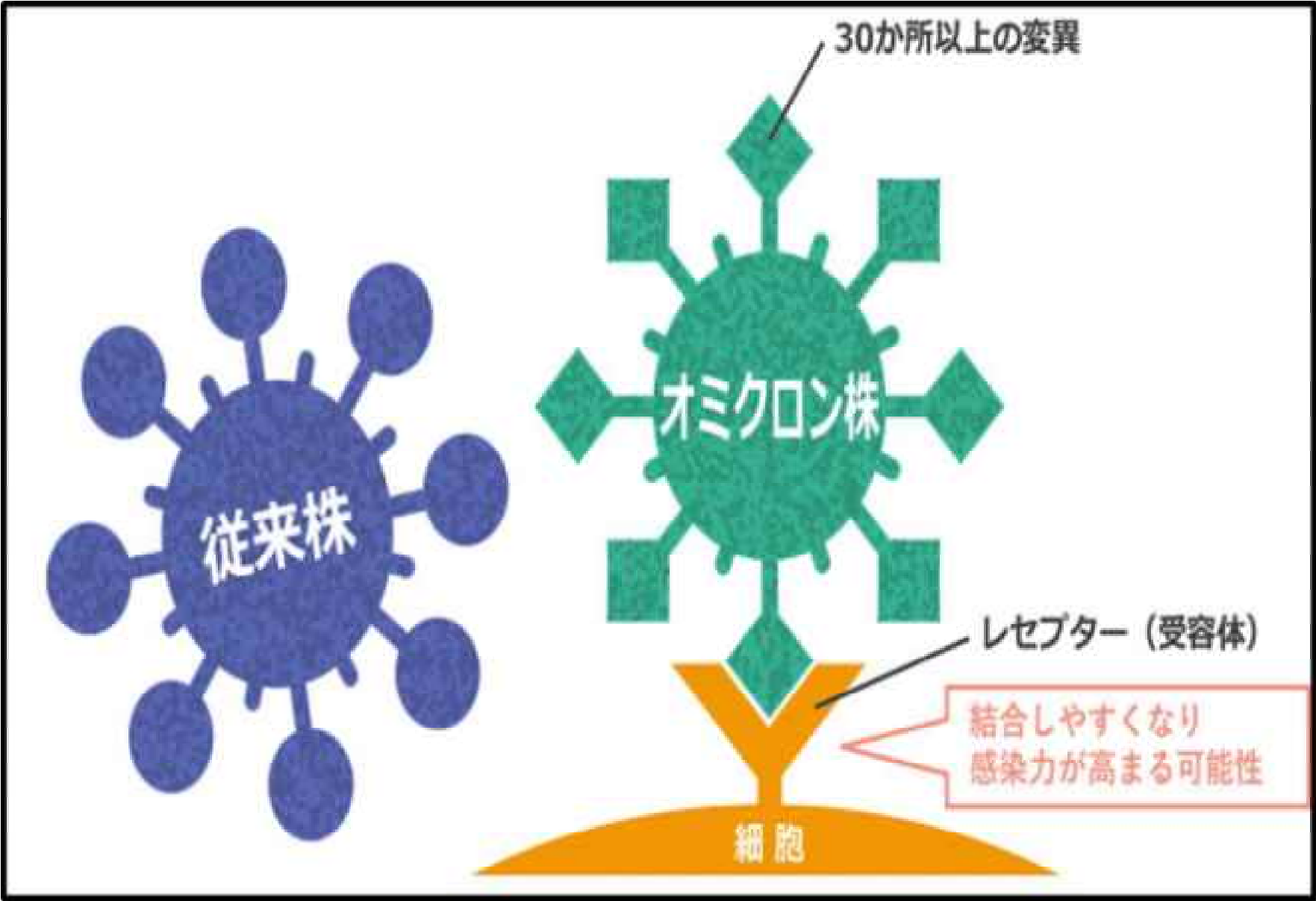
オミクロン株の感染力①

感染力について

感染力についてオミクロン株は、スパイクたんぱく質の変異の数から見ると、感染力が強まっている可能性が指摘されています

細胞により結びつきやすい変異があり、感染しやすくなっていると考えられています

WHOは2021年12月7日現在、「**これまでの変異ウイルスと比べて増殖しやすいとみられるが、これで感染が広がりやすくなるかはまだ分からない**」としています



30か所以上の変異

従来株

オミクロン株

レセプター (受容体)

結合しやすくなり
感染力が高まる可能性

細胞

オミクロン株の感染力②

再感染のリスク

WHOでは、**ワクチンや過去の感染によって免疫を持つ人でも再感染しやすくなる変異がある**としています

南アフリカでは、再感染のリスクが11月にはそれ以前と比べて2.39倍になっているとする研究報告があるということです

しかし、WHOは再感染のリスクや、ブレイクスルー感染がどの程度起きるかみるためには、さらに研究が必要だとしています

また、オミクロン株について、ワクチン接種を完了した人でも感染しているケースが報告されています

気を付けるポイント

オミクロン株は、ウイルスに変異箇所が多く、高い感染力やワクチン効果減弱などの可能性が指摘されています。皆様、ご不安に感じている事と思います。

しかし、過度に恐れる必要はありません。これまで同様、マスクの正しい着用、手洗い、うがい、三密の回避、換気といった基本的な感染予防対策の徹底、そしてワクチンの接種により、オミクロン株でも感染を十分防ぐことや重症化を予防することができると思います。

引き続き、感染予防の継続をお願いいたします。

※「東京iCDC」専門家ボードの座長を務める、医師の賀来満夫(かく・みつお)先生



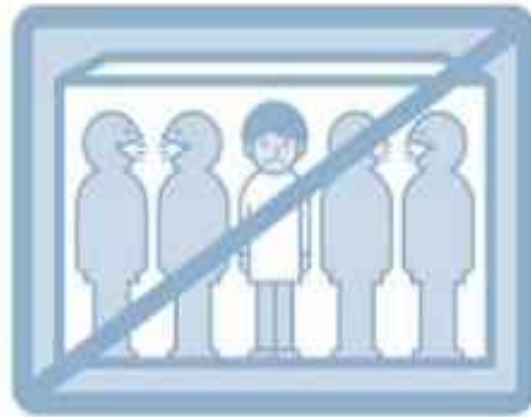
マスクの正しい着用



手洗い



換気



三密の回避



ワクチンの接種

第6波

国内の新型コロナウイルス感染者は1月18日、新たに3万2197人が確認され、「第5波」の8月20日に記録した2万5990人を上回り、過去最多を更新した

現在の**第6波では、感染力が強いとされる「オミクロン株」への置き換わりが進み**、大阪、栃木、福岡など18府県で最多を記録

一方で**重症者は261人で、第5波ピーク時の10分の1にとどまっている**

国内では今年に入って感染スピードが加速し、1月1日に534人だった新規感染者数は12日には1万人台に、2日後の14日に2万人台となり、さらに4日後の18日に3万人を超えた

国内の感染者数（1日ごと）



NHKまとめ 1月20日23:59時点
クルーズ船を除く・ただし帰宅後の感染確認は含む

ブースター(3回目)接種について

日本で接種が進められているワクチンは、高い発症予防効果等がある一方、**感染予防効果や、高齢者においては重症化予防効果についても、時間の経過に伴い、徐々に低下していくことが示唆されています**

このため、感染拡大防止及び重症化予防の観点から、初回(1回目・2回目)接種を完了したすべての方に対して、追加接種の機会を提供することが望ましいとされています

例えば、ファイザー社のワクチンを接種された人の情報を集めた米国での研究によると、12歳以上における**感染予防効果は、2回目接種後1ヶ月以内では88%であったところ、5～6ヶ月後には47%にまで有意に低下したとの報告があります**

小児へのワクチン接種

ファイザー製の**5歳から11歳の子どもを対象にした新型コロナワクチン**について、厚生労働省が特例承認

国内でこれまでに承認されているワクチンは、12歳以上が対象で、11歳以下に使えるワクチンが承認されるのは初めて

このワクチンは、12歳以上の接種に使用されているものとは違い、**有効成分の量は3分の1**となっている

ファイザーによると、5歳から11歳を対象に行った**海外の臨床試験では、90.7%の有効性が確認**されたという

政府は**3月以降、接種を開始**する方針

感染拡大防止への ご協力をお願いいたします

ワクチン接種後も引き続き感染対策にご協力ください。

感染対策へのご協力、ありがとうございます。

現在、全国的に新規感染者が増加し、オミクロン株による感染が拡大している地域もあります。オミクロン株に対しても基本的な感染対策が有効です。引き続き感染拡大防止へのご協力をお願いします。ワクチン未接種の方は接種について検討をお願いします。

ワクチンの効果は100%ではありません。ワクチンを接種していても感染するブレークスルー感染によって誰かに感染させてしまうケースやオミクロン株については、これまでのワクチン接種の効果への影響などが指摘されています。

このため、ワクチン接種後も「マスクの着用」や「手洗い」、「3密(密接・密集・密閉)回避」、「換気」など基本的な感染対策を徹底し、体調不良時は外出や移動を控えるなど感染拡大防止にご協力をお願いします。1人ひとりの行動が、大切な人と私たちの日常を守ることに繋がります。

仮称：人権啓発センターの設置(案)について

日時：令和4年2月18日（金）
教育委員会終了後
場所：サンコア会議室

I. 仮称：人権啓発センターの設置(案)について

1. 仮称：人権啓発センターの設置(案)の重要性

筑後市では、平成7年（1995年）に「人権尊重のまち宣言」の議会決議、「筑後市あらゆる差別をなくすことをめざす人権擁護条例」※を制定、平成28年（2016年）には「筑後市人権教育・啓発基本指針」を策定し、市民一人ひとりの参加による「人権尊重のまち」の建設をめざして、様々な取り組みを行ってきました。

近年、全国では新型コロナウイルス感染症の感染者やワクチン接種に関する誤解や偏見による誹謗中傷や、インターネット上で差別を助長する事案も発生しています。

これらを解消するためには、人権教育・啓発をさらに広げていくことが必要です。差別のない明るく住みよい筑後市の実現に向けて推進していくためには、人権について情報の提供や学習、そして、市民一人ひとりの幅広い交流と地域連携をはかる場として、人権啓発センターの設置が重要と考えています。

※令和元年12月25日の改正により、現在は「筑後市部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくすことをめざす人権擁護条例」となっています。

2. 仮称：人権啓発センターの設置(案)に至った理由

◇昭和62年4月～水田コミュニティーセンターの集会所と体育館（武道場）との間に新集会所開設

◆次のような趣旨により建設されたもの（玄関に看板有）

市民の皆さんへ

この施設は、同和地区内外の住民の皆さんの幅広い交流と地域連携をはかり、もって差別のない明るい町づくりをめざすため、県費補助を受けて同和对策事業で建築したものです。

施設利用の皆さんにおかれては、どうぞこの趣旨を理解され、部落差別をはじめ総ての差別をなくし人権を守る運動に一層のご理解をお願いします。

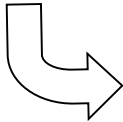
昭和六十二年三月

筑後市

筑後市教育委員会

◇現在、新集会所は水田コミュニティーセンターとして利用していること。

◇新集会所は、筑後市(水田・下妻・古島小)再編新設小学校、新コミュニティーセンター、学童保育所建設に合わせて、解体されることとなっていること。



今回、新集会所は解体されますが、
上記の趣旨を引き継ぎ、筑後市にて人権を考える拠点としたい
と考えています。

3. 場所

水田コミュニティーセンター跡地に建設される新コミュニティーセンター

4. 時期

令和6年4月(新コミュニティーセンター オープン時)

II. 仮称：人権啓発センターの内容について

◇ 事業の内容例：人権セミナー筑後の開催

人権擁護委員による人権相談

夏休みの質問教室

◇ 移転時のイベント：新集会所の趣旨を引き継ぐため、新集会所解体の際に

イベントを開催

III. その他